

熱風

～どんな時でも どんな場合でも どんな事にでも～

3年学年通信 No.32 11月30日(木)

【 調理実習の授業 】

コロナ禍の3年間でできなかった調理実習の授業がはじめて行うことができました。今回のテーマは「幼児が食べるおやつピザ」でした。それぞれが材料や調味料を工夫し、小さい子に食べやすいピザを作りました。中には、自分の好みの味付けになりがちで、小さい子が食べるにしてはやや味付けが濃すぎたり、マヨネーズやケチャップを使いすぎたりする場面などもあったようです。そんなことも含めて、学級の仲間と一緒に料理を作って食べることが本当に嬉しそうで、楽しい時間を過ごすことができました。また、ひとついい思い出ができたのではないのでしょうか。

自分の進路と真剣に向き合い、精神的にもプレッシャーを感じる今日この頃だと思います。そんな中で、ほんのひとときの心休まる時間となりました。



【 地域貢献活動 】

先日、全校生徒でパークアリーナの清掃活動に出かけました。3年生にとっては、1学期に続いて2回目の地域貢献活動です。雨上がりの肌寒い日でしたが、元気いっぱいの3年生、誰ひとり嫌な顔一つせず楽しそうに落ち葉を拾い、一生懸命頑張る姿がとても印象でした。みんなとてもいい笑顔を見せていました。「先生、どんぐりがある!」「紅葉がきれいだなあ〜」などと、無邪気に話す子もいました。この3年間で心身ともに大きく成長した3年生ですが、ちょっとした会話の中で感じられるのは、まだ幼くてまっすぐな素直な心、そこがこの学年の生徒たちの良さでもあるなあとあらためて感じました。

地域貢献活動では、黙々と清掃作業に取り組み、あっという間に大袋いっぱい落ち葉が集まりました。活動が終わった後は、清々しい気持ちになりましたね。これからも自分たちが暮らす地域と関わり、ここで暮らす一員として、いずれは地域を支えていける大人に成長して行ってほしいと思います。



